



# 発達障がい児者と家族への 災害支援

将来、本県で発生が危惧されている南海トラフ大地震では、大きな被害が予測されています。特に、発達障がいのある方やそのご家族は、災害時の環境変化や避難所生活において特有の困難を抱えやすいため、平時からの備えと周囲の理解が不可欠です。

この研修では、災害支援という切り口から、当事者や支援者が感じる「見えない困難」や、それを乗り越えるための「環境づくりと家族支援」へのヒントをお伝えします。

——「もしも」への備えが「いつもの」支援を豊かにする—— 特別な防災知識にとどまらず、平時から大切にしたい視点について、野村れいか先生にお話しいただきます。

令和8年

開催日時

9月29日(火) 午後2時から午後4時まで

開催方法

オンライン(参加用URLは後日メールにて申込者に送付)

対象者

発達障がい児者に関わる支援者

申込方法

二次元コードまたはURLから  
お申込みください。

野村先生への質問也大募集！！

※申込み及び質問締切 9月7日(月)※

講師

九州大学大学院 人間環境学研究院  
准教授 野村 れいか 先生  
(臨床心理士・公認心理師)

申込用二次元コード



申込用URL

<https://forms.gle/nQaz7ATvkodtBHf66>

## 【講師紹介】

長年、精神科病院等で幅広い年代の心理臨床に従事。東日本大震災や熊本地震などの被災地では、心理職として積極的にアウトリーチ活動（訪問支援）を行い、多機関と連携した災害心理支援の最前線で活躍（令和5年 競基弘賞受賞）。現在は九州大学にて教鞭をとりながら、「発達障害者支援」や「医療現場でのチームアプローチ」など、臨床・研究・教育を地続きにした実践的な活動を行っている。著書に『病院で働く心理職』など。